

RYOKOコンサート

■本市出身でパリ在住のジャズピアニスト塗木良子さんのコンサートが11月11日、南音楽を探る」をテーマに開催された今回のコンサートでは、ワルツの演奏による来場者のダンスもありました。

来年もいい年になりますように

■12月8日、立神海の風こども園で餅つき大会が開催されました。子どもたちは、先生や地域の方に教えられながら餅をついた後、給食で自分たちでついた餅を味わいました。

食育＆ものづくり体験

■12月9日に自然花で開催され、24名が参加しました。参加者は、みそづくり体験やじやが芋掘り、クリスマスバスケットづくりを楽しみました。

そまんずし作りで高齢者と交流

■別府校区で年末の恒例行事となっている、高齢者と子どもたちとのふれあい交流「そまんずし作り」が12月15日、別府地区公民館で開催され、約160名が参加しました。

桜山小学校から4名の児童が受賞 ～第19回未来に残そう青い海・国画コンクール

海上保安庁が実施した「第19回未来に残そう青い海・国画コンクール」で桜山小学校の(写真左から)茅野勇治さん(6年)が公益財団法人海上保管協会南九州地方本部長賞を、中川路芽衣さん(6年)が指宿海上保安署長賞を、吉嶺こころさん(6年)が海上保安協会山川支部長賞を、橋口隆生さん(3年)が優秀賞をそれぞれ受賞しました。

吉嶺さんは「海の中が好きで、海の中にいるような気持ちになればと思って描きました。賞をもらえると思っていなかつたので嬉しかったです」と話してくれました。

子どもから大人まで本を楽しむ ～ふれあい図書館まつり

11月23日、サン・フレッシュ枕崎でふれあい図書館まつりが開催されました。

初めに今年度の読書感想文コンクールの表彰式があり、当日出席した市内小中学校の受賞者42名が表彰されました。その後、受賞者を代表して上村踊さん(桜山中3年)が作品の発表を行いました。

また、今年度は音読塾生による群読が行われ、日頃の練習の成果を発表しました。

後半は絵本作家の高畠那生さんによる講演が行われ、高畠さんが作成した本の読み聞かせや本ができるまでの話などがありました。

最後にコンクール受賞者全員に高畠さんのサイン入りの絵本がプレゼントされました。

壊れたおもちゃを修理します ～ボランティアによるおもちゃ病院

毎月第2日曜日の午後、あ魚センターの観光案内所前で、市内外のボランティアの方々により、壊れたおもちゃの修理を行う「おもちゃ病院」が開設されています。今年の5月から開設され、市内はもちろん、市外からも修理の依頼があるそうです。12月9日は、8回目のおもちゃ病院が開設され、依頼のあったおもちゃの修理が行われました。

代表の松岡隆次郎さんは「子どもたちに物を大切にする気持ちを持ってほしいと思っています。ぜひ家族で来て下さい」と話していました。



瀬戸口嘉昭さんが瑞宝小綬章を受章 ～平成30年秋の叙勲

平成30年の秋の叙勲が発表され、瀬戸口嘉昭さん(妙見町・78)が瑞宝小綬章を受章しました。

瀬戸口さんは、42年間、教育や教育行政に携わり、その間、県教育次長や県立鶴丸高校の校長、加世田市(現南さつま市)の教育長などを歴任してきました。また、平成18年1月からは枕崎市長(1期)として、市勢発展と住民福祉向上のために尽力されました。

瀬戸口さんは「今回の受章は、これまでご支援・ご協力いただいた多くの皆さま、家族のあかけだと感謝しています。元気で学校、教育行政、枕崎市長の職務を果たせたことは、大変ありがとうございました」と話していました。



甲斐愛咲さんが広島県知事賞を受賞 ～第86回全国書画展覧会

「筆の町」と呼ばれる広島県熊野町が運営する第86回全国書画展覧会において、甲斐愛咲さん(枕崎小2年)が約14万2,000点の応募の中から入賞し、広島県知事賞を受賞しました。

甲斐さんは「最初はどんな賞なのか分からなかったけど、みんなからすごいねと言われて、とても嬉しかったです」と話してくれました。

